

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391600158
事業所名	グループホーム あいか

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域に根付いたホームであり、交流事例は多い。幼稚園児がホームを訪れ、庭へは自由に入れる関係にある。 町内会主催のふれあい喫茶等への参加、ホーム行事への地域からの参加と双方向の交流がある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	利用者、家族、地域代表、包括職員が参加して年6回開催している。ホームの取り組みを紹介し、地域や行政の情報を得る場となっている。議題は多岐に渡り、ホームの運営に役立っている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	包括職員は毎回運営推進会議に参加してホームの現状を理解しており、いつでも相談できる関係を築いている。 包括が主催する天白まつりへの作品展示の依頼を受け、ユニットで作品を作り出品することにした。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族の来訪時や随時の電話で家族意見を聞き取っている。 法人で家族アンケートを実施し、集まった意見や提案には即時対応するよう取り組んでいる。 ホーム通信は個人別に作成し、日常の様子を細かく報告している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	○	○	○	○	○	◎	○		